

地元Vは譲れぬ岩本俊

千葉競輪場開設71周年記念「滝澤正光杯in松戸」は、12月10日〜13日の日程で開催される。千葉記念が松戸競輪場で行われるのは今年が3回目。今シリーズは岩本俊介、和田健太郎、中村浩士の地元勢が戦力充実。しかしながら、渡邊一成、山崎芳仁、成田和也の福島88期トリオも強力だし、吉澤純平、武田豊樹の師弟コンビ、宮本隼輔、桑原大志、岩津裕介の中国勢など別線もそろっている。誰に勝利の女神がほほ笑むのか、興味津々の4日間だ。

8月当所記念①②③着の決勝で平原康、清水裕、深谷知ら超下級の自力型をまとめて撃破した岩本俊介の自力攻撃は、一段と迫力を増した印象だ。共同通信社杯では②③⑤着と決勝に進出し、10月川崎は3連勝。更に

競輪祭では予選を③②③着で準決に駒を進めると、果敢に先行してレースを支配した。結果は6着で優参は成らなかつたものの、新田祐を相手に先行で勝負したのは機動力に自信を深めている証だろう。しかも岩本にとって当所はドル箱バンク。平成23年には取手記念水戸黄門賞in松戸で記念初Vを達成している。自力攻撃が冴え渡り、バンクとの相性も抜群なら、今シリーズも主役を演じるとみた。和田



岩本俊介

ときどき競輪。

健太郎も今年の充実ぶりは素晴らしいかった。全日本選抜、ウィナーズカップ、高松宮記念杯（準V）、そして競輪祭で決勝に進出して、ビッグレースで大活躍。獲得賞金ランキングで第7位となり、暮れのグランプリに選出されている。ただ、グランプリ出場が決定した選手は、グランプリまで走らない選手も多く、欠場する可能性はありそう。

タイトルホルダーがズラリとそろった渡邊一成、山崎芳仁、成田和也の福島トリオを重視する手もある。優勝してもおかしくない実力者ばかりだが、競輪祭での動きが良かったのは山崎だ。一次予選1で清水裕の逃げをまくって白星スタートを決めると、一次予選2は内に包まれる苦しい展開となったが、最終4角でコースができると鋭く伸びて2着に突っ込んだ。渡邊も競輪祭では敗者戦ながら2連対と悪くなく、好機に仕掛けて主導権を握れば福島トリオから優勝が出る場面も大いにありそうだ。

立ち直ってきた宮本隼輔の一次にも魅力を感じる。今年は調子を落とししていた時もあった



吉澤純平

が、10月久留米①②③着では今年2V目をゲットすると、11月防府記念は3連勝で決勝に進出している。本来のスピードが甦ってきた印象があるし、ホームバンクと同じ短走路なら自信を持って仕掛けられるはず。後ろを、桑原大志、岩津裕介のベテラン勢が固めてくれればラインも強固で、好スパートを決めて勝ち負けに持ち込んでも不思議ではない。

吉澤純平、武田豊樹の師弟コンビも忘れてはならない。吉澤は11月高松での落車後遺症があったのか、競輪祭での動きはやや重かったが、サマーナイト、共同通信社杯で決勝進出、F1戦とは言い、今年4Vを達成している実力は伊達ではない。調子上積みがあれば好勝負が見込める。師匠の武田とは9月取手の初日特選でワンツーを決めた。この時は武田が吉澤の逃げを差し切っただけに、武田にもチャンスがある。



渡邊一成

競輪祭は確定板入りがなかった中本匠栄だが、繰り上がりとは言え共同通信社杯を制すと、10月熊本記念in久留米は準V。うまく流れに乗れると怖い。

新しい時代の始まり

千葉競輪中興の祖 滝澤正光

千葉氏中興の祖 千葉常胤

千葉競輪開設71周年記念
滝澤正光杯GIII
IN松戸

令和2年 12月10木 11金 12土 13日

松戸競輪場 公式ホームページ <http://www.matsudokeirin.jp/>
千葉競輪場 公式ホームページ <http://www.chibakeirin.com>

CHIBA CITY 100% green

Road to 900 since 1126

千葉記念in松戸 出場予定選手

※2020年11月30日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
S1	水谷良和	愛知	70期	98.60	S1	天田裕輝	群馬	91期	104.16	S2	白戸淳太郎	神奈川	74期	105.04	S2	柴崎俊光	三重	91期	104.27
S1	金子貴志	愛知	75期	108.52	S1	伊藤信	大阪	92期	101.04	S2	新田康仁	静岡	74期	103.10	S2	木村隆弘	徳島	91期	103.25
S1	香川雄介	香川	76期	112.87	S1	岡光良	埼玉	94期	106.30	S2	松尾淳	岐阜	77期	99.19	S2	山崎将幸	宮城	92期	98.29
S1	小林大介	群馬	79期	105.77	S1	岩本俊介	千葉	94期	113.63	S2	古城英之	広島	78期	93.79	S2	福島栄一	香川	93期	99.56
S1	中村浩士	千葉	79期	108.56	S1	佐藤和也	青森	95期	106.24	S2	友定祐己	岡山	82期	103.44	S2	佐々木翔一	佐賀	93期	95.32
S1	桑原大志	山口	80期	110.52	S1	山中秀将	千葉	95期	106.63	S2	櫻井学	群馬	84期	99.34	S2	佐藤雅春	宮城	94期	100.61
S1	伊勢崎彰大	千葉	81期	102.83	S1	中本匠栄	熊本	97期	110.77	S2	石毛克幸	千葉	84期	101.57	S2	須永優太	福島	94期	101.80
S1	荒井崇博	佐賀	82期	107.13	S1	吉田茂生	岐阜	98期	103.00	S2	西岡正一	和歌山	84期	97.71	S2	岩崎大和	茨城	94期	92.08
S1	川村晃司	京都	85期	105.62	S1	横山尚則	茨城	100期	102.73	S2	佐々木孝司	青森	84期	93.52	S2	加賀山淳	千葉	94期	101.00
S1	筒井敦史	岡山	85期	107.70	S1	吉澤純平	茨城	101期	111.47	S2	山下貴之	神奈川	85期	93.67	S2	鹿内翔	青森	95期	105.11
S1	稲垣裕之	京都	86期	111.04	S1	堀内俊介	神奈川	107期	104.12	S2	引地正人	秋田	87期	97.06	S2	小野裕次	千葉	95期	97.38
S1	和田健太郎	千葉	87期	116.75	S1	佐々木豪	愛媛	109期	104.07	S2	青森伸也	福島	87期	102.88	S2	亀井久幸	千葉	95期	93.69
S1	岩津裕介	岡山	87期	109.95	S1	野口裕史	千葉	111期	107.00	S2	松山桂輔	愛知	88期	94.38	S2	大瀬戸潤一郎	広島	95期	97.21
S1	佐藤友和	岩手	88期	109.40	S1	植原琢也	埼玉	113期	101.06	S2	近藤隆司	千葉	90期	105.20	S2	佐藤博紀	岩手	96期	101.10
S1	成田和也	福島	88期	111.84	S1	宮本隼輔	山口	113期	111.00	S2	小菅誠	神奈川	90期	96.88	S2	古川宗行	東京	96期	94.06
S1	山崎芳仁	福島	88期	112.63	S2	清水広幸	愛知	57期	94.44	S2	竹澤浩司	富山	90期	98.14	S2	柴田竜史	静岡	96期	94.12
S1	渡邊一成	福島	88期	111.30	S2	有賀高士	石川	61期	95.71	S2	村田雅一	兵庫	90期	103.46	S2	塚本大樹	熊本	96期	101.96
S1	武田豊樹	茨城	88期	109.05	S2	中村淳	栃木	69期	98.10	S2	原田礼	福岡	90期	94.55	S2	中村健志	熊本	96期	97.00
S1	鷺田佳史	福井	88期	101.61	S2	金子真也	群馬	69期	103.41	S2	中村敏之輔	北海道	91期	100.11	S2	黒田 淳	岡山	97期	99.80
S1	吉本卓仁	福岡	89期	102.20	S2	上田学	愛媛	69期	98.56	S2	中川貴徳	栃木	91期	100.19	S2	志村龍己	山梨	98期	95.61
S1	芦澤大輔	茨城	90期	108.09	S2	野木義規	北海道	72期	94.30	S2	伊藤太一	山梨	91期	95.38	S2	松岡孝高	熊本	98期	102.25
S1	小野大介	福島	91期	104.11	S2	布居寛幸	和歌山	72期	96.16	S2	内田英介	東京	91期	95.86	S2	藤井昭吾	滋賀	99期	98.37